

(別紙 1) サービス一覧

エコモット株式会社

2020 年 11 月 11 日版

1. プラン選択について

FASTIO に接続する端末 1 台ごとに、FASTIO アプリケーションの各プランへのお申し込みが必要となります。本資料をよくお読み になり、適切なプランをご選択ください。

2. 利用料金について

FASTIO アプリケーションのプラン説明にて表示されている各費用項目の意味は以下の通りです。

費用項目	説明
初期費用	プラン申し込み時に発生する費用。端末ごとに必要です。
月額利用料	プラン利用料金として、契約月の翌月から契約解除月まで1ヶ月単位で継続的に発生する月額費用。契約解除月は解約日より1ヶ月分の金額となります。
月額オプション利用料	プランに対するオプション機能の利用費。月額利用料と同様の1ヶ月単位で費用が発生します。
月額モバイル通信費	エコモット社のモバイル通信サービスを契約する場合の費用。プランによっては、月額利用料に含まれている場合があります。その場合、プランを解約すると、モバイル通信サービスも自動的に解約となります。
月額API利用料	API利用にかかる費用であり1ヶ月単位で集計されます。月額利用料や月額オプション利用料とは異なり、契約月初月も費用が発生する点にご注意下さい。

3. FASTIO PLATFORM

FASTIO PLATFORM は、FASTIO サービスをご契約いただければ標準で利用可能です。

利用料及び対応機能	STANDARD
月額利用料	(担当営業にお問い合わせください)
初期費用	
月額API利用料	(※1)
プラットフォーム機能	
ユーザID・パスワードによるログイン	○ (※2)
端末管理機能	○
ユーザ管理機能	○
外部システム連携機能	
FASTIO API利用	○

※表示価格は全て税抜です

※1 月額API利用料は、以下の方式で計算されます。

	区分	料金
月額API利用料 ※1日～末日までの期間で、契約者単位での合計 APIリクエスト数で計算します	1,000 リクエストまで	(担当営業にお問い合わせください)
	1,001～5,000 リクエストまで	(担当営業にお問い合わせください)
	以降、5,000リクエスト単位の追加料金	(担当営業にお問い合わせください)

- ・ リクエストが失敗し、意図した結果を得られない場合でも、課金対象のリクエストとしてカウントされます。
- ・ リクエストの種類によっては非課金のものがあります。詳細は『FASTIO API仕様書』をご参照下さい。

※2 1契約あたりユーザアカウントは最大10個作成可能です。これ以上のアカウントが必要な場合は別途ご相談ください。

4. FASTIO アプリケーションプラン

■ FASTIO MONITOR

利用料及び対応機能	警報管理プラン	画像管理プラン
対応端末	GLANIX LTE	GLANIX LTE
端末接点入出力制御		
接点出力制御	○	○
接点入力警報受信	○	○
画像撮影		
WEBからの手動撮影	—	○
接点入力トリガー撮影	—	○
スケジュール撮影	—	○
端末状態管理		
最新状態取得	○	○
低電圧警報受信	○	○
電圧値ロギング	—	○
端末設定		
画像解像度設定	—	QQVGA(160×120) QVGA(320×240)
省電力モード設定	○	○
サーバでのデータ管理機能		
接点入出力履歴照会	○	○
撮影画像メール送信	—	○
撮影画像履歴照会	—	○
サーバでのイベント定義		
接点出力時イベント設定	○	○
接点警報受信時イベント設定	○	○
画像手動撮影時イベント設定	—	○
トリガー撮影時イベント設定	—	○
スケジュール撮影時イベント設定	—	○
制限事項		
月間データ転送量上限の目安(※3)	端末操作/警報150回(※4)	端末操作/警報3000回(※4)、または画像1500枚
データ保管期間(※5)	12か月	12か月

※1 本オプション契約すると、データ保管期間を経過しても、データは削除されず継続して保持されます。オプション契約と同時の申し込みが必要です。

※2 MONITORアプリケーションをご利用の全端末一括でのオプション利用となります。表示の金額は端末1台あたりのものです。

※3 月間データ転送量上限を超過した場合、もしくは急激に大量のデータ転送がされた場合、通信制限がかかる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※4 端末設定、接点出力操作、再起動通知等、すべての端末動作が含まれます。

※5 データ保管期間を超過したデータは、任意のタイミングで削除することがあります。あらかじめご了承ください。

■ FASTIO LOGGER

利用料及び対応機能	接点警報監視プラン	計測データ管理プラン
対応端末	ALT-100/TSX-100	(『対応端末および対応機能一覧』に記載)
アプリケーション・データ管理機能		
接点出力制御	－	△(端末、オプションによる)
接点入力警報受信	－	△(端末、オプションによる)
端末メッセージ照会	○	△(端末、オプションによる)
リレー制御指示、状況照会	－	△(端末、オプションによる)
アプリケーション動作設定機能		
メッセージイベント設定	○(メッセージごとに1設定)	○(メッセージごとに1設定)
警戒レベル・警戒線レベル設定	－	○(端末ごとに最大10設定)
仮想データ項目設定	－	○(端末ごとに最大10設定)
制限事項		
データ転送に関する制限 (※1)	月間メッセージ通知50回	制限あり
データ保管期間 (※2)	12ヶ月	12ヶ月

※ 本オプション契約すると、データ保管期間を経過しても、データは削除されず継続して保持されます。オプション契約と同時の申し込みが必要です。

※ 本オプションは、LOGGERアプリケーションをご利用の全端末一括での契約となります。表示の金額は端末1台あたりのものです。

※ オプション費用は20項目毎に必要となります。なお、拡張項目数の上限は、1000項目までとなります。

※1 データ転送については、以下に規定する技術要件に適合するように設定および維持を行ってください。

- ・計測データの1端末での送信間隔は、1分より短く送信しないこと。
- ・計測データの1回あたりのデータサイズは、50キロバイトを超えて送信しないこと。
- ・計測データの1データカラムの文字列は、32文字を超えて送信しないこと。
- ・警報データの1回あたりのデータサイズは、50キロバイトを超えて送信しないこと。
- ・警報データの1データあたりの文字列は、255文字を超えて送信しないこと。
- ・拡張データの1ファイルあたりのデータサイズは、1メガバイトを超えて送信しないこと。
- ・拡張データの1端末1日あたりのデータサイズは、2メガバイトを超えて送信しないこと。

以上の要件に適合しないデータ転送を行った場合、その他FASTIOに著しい負荷を与えるデータ転送を行った場合、通信制限がかかることがあります。

※2 データ保管期間を超過したデータは、照会不可となります。また、任意のタイミングで削除されます。あらかじめご了承ください。

※ 計測データ管理プランは、ご利用になる端末、通信回線の組み合わせにより、利用可能な機能が異なります。お申し込みの際は、以下の表をご確認ください。

対応機種	計測データ管理プラン・CRG閉域網接続の場合				
	クラウドロガー-2	クラウドロガー-LTE	TSX100/200 ALT-100	WMC-600	左記以外の端末
対応可否	○	○	○	○	－
接続方式					
プロトコル		WSS	http	http	
端末→サーバ送信データ					
定期記録データ	○	○	－	○	
リアルタイムデータ	○	○	－	－	
端末メッセージデータ	○	○	○	－	
サーバ→端末送信データ					
リレー制御方式	○	○	－	－	
端末動作設定					
サンプリング起動・停止・動作変更		○	－	－	
スケール変換計算式設定		○	○	○	
PLC利用設定(※)	○	－	－	－	
備考		ルータ機能は利用不可			

対応機種	計測データ管理プラン・インターネット接続の場合				
	クラウドロガー-2	クラウドロガー-LTE	TSX100/200 ALT-100	WMC-600	左記以外の端末
対応可否	－	○	○	○	○
接続方式					
プロトコル		WSS	http	https	http/https
端末→サーバ送信データ					
定期記録データ		○	－	○	○
リアルタイムデータ		○	－	－	－
端末メッセージデータ		○	○	－	○
サーバ→端末送信データ					
リレー制御方式		○	－	－	－
端末動作設定					
サンプリング起動・停止・動作変更		○	－	－	－
スケール変換計算式設定		○	○	○	○
PLC利用設定		－	－	－	－
備考					

※ 三菱、キーエンス、オムロン製PLCとの接続が可能です。

以上